

2017年度 FIT 入試第2次選考概要 (B方式)

<参考>

2016年9月18日(日)に実施された慶應義塾大学法学部 FIT 入試(B方式)の第2次選考の概要は、次の通りです。

2017年度 FIT 入試第2次選考概要 (B方式)

1. 総合考査 I の概要

- 設問の内容：

「清国に対する宣戦の詔」(明治27年8月1日)、「独逸国に対する宣戦の詔書」(大正3年8月23日)、および「米英両国に対する宣戦の詔書」(昭和16年12月8日)の各冒頭部分を示し、個々の詔(書)に書かれた語句や文言を比較し、そこから導き出される、近代日本の国家と戦争の歩みについて考察することを求めました。

- 解答の形式：A3原稿用紙形式・400字程度。

- 試験時間：45分

2. 総合考査Ⅱの概要

- 設問の内容：

1887年、ポーランド人のルドヴィコ・ザメンホフは、異なる母国語を持つ人びとの間でコミュニケーションを容易にするために「普遍的な言語」、エスペラント語を考案しました。ところが、130年ちかくたった今も、エスペラント語の話者は期待されたほどには増えず、その数は200万人を超えないといわれています。もしエスペラント語が当初の思惑どおり世界中に普及していたら、世界は変わっていたでしょうか。あなたの考えを400字程度で述べてください。

- 解答の形式：A3原稿用紙形式・400字程度。
- 試験時間：45分

3. 個人面接の概要

- 面接時間：約10分